

レセプトおよび DPC データを用いた心疾患における

医療の質に関する研究

【研究の対象】

2015年4月1日～2016年3月31日の間、当院で急性心筋梗塞、重症心不全の治療を受けた患者様が対象となります。

この研究は、日本循環器学会が行う診療実態調査（全国における循環器診療の基幹病院を対象）の一環として行われるもので、特に循環器医療の質や医療費への影響を評価する目的で、国立循環器病センターを中心に集計される全国調査です。

【研究目的・方法】

レセプト、特定健診、DPCの情報を急性心筋梗塞登録データベースの発症、診療情報のデータベースの情報と中核都市型医療圏における急性心筋梗塞診療、救急体制の実態調査を収集した地域医療機関、循環器発症、予後などの情報と組み合わせることにより、急性心筋梗塞、重症心不全の救急診療に関する大規模データベースを構築し、1) 救急搬送時間の予後への影響、2) プロセス及びアウトカム指標による医療の質評価、3) 医療費への影響を定量的に評価することを目的としています。

【研究に用いる試料・情報の種類】

匿名化ツールにより暗号化した入院、外来レセプトデータ、もしくはDPC調査形式データを国立循環器病研究センター研究事務局に送ります。送られた情報は、事務局と専門業者が責任をもって管理し集計します。

【研究によって生ずる患者様への利益・不利益及び危険性とその対応について】

患者さんにとっての直接的な利益はありません。集積される情報には個人識別情報を含まず、複数の情報から個人を推定できないように配慮しています。さらに、情報の収集、蓄積に用いるシステムの厳格な管理、運用、目的を限定した情報の取り扱いにより、患者さんに与える情報リスクを極小化しており、実質的な不利益はないものと考えられます。

【連絡・問い合わせ先】

この研究に関する相談は、下記連絡先までご連絡ください。

なお、この研究の対象者となることを希望されない場合は主治医までお申し出ください。

その場合でも診療上の不利益が生じることはありません。

三菱京都病院 心臓内科 三木 真司

〒615-8087 京都市西京区桂御所町1番地

電話 075-381-2111 (代)

研究代表者：国立循環器病研究センター 安田 聡